

インマヌエル中目黒キリスト教会 聖日礼拝・2008.8.10.

メッセージ

イザヤのメッセージ (27)

『主を待ち望む』

イザヤ書40章27-31 節

竿代 照夫 牧師



聖書朗読

旧約聖書

イザヤ書40章27-31節

27 ヤコブよ。なぜ言うのか。
イスラエルよ。なぜ言い張るのか。
「私の道は主に隠れ、
私の正しい訴えは、
私の神に見過ごしにされて
いる。」と。

28 あなたは知らないのか。

聞いていないのか。

主は永遠の神、地の果てまで
創造された方。

疲れることなく、たゆむことなく、
その英知は測り知れない。

29 疲れた者には力を与え、

精力のない者には活気をつける。

30 若者も疲れ、たゆみ、
若い男もつまずき倒れる。

31 しかし、主を待ち望む者は
新しく力を得、
鷺のように翼をかって
上ることが出来る。
走ってもたゆまず、
歩いても疲れなない。

説教

イザヤのメッセージ (27)

「主を待ち望む」

イザヤ書40章27－31節

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「主を待ち望む者は新しく力を得、
鷺のように翼をかって
上ることができる。
走ってもたゆまず、
歩いても疲れぬ。」

(イザヤ40:31)

1. イザヤ書後半部分 (40—66章)

- 前半(1—39章):
イザヤ時代のメッセージ
- 後半(40—66章):
(170年後の)捕囚からの釈放

*後半の著者は
「第二(偽の)イザヤ」か？

否！写本の証拠、
ユダヤ伝承・主イエス・初代教会の
証、
内容の連続性・一体性から、

「**1-66**章まで**1**人のイザヤが
記した」と信じる

2.

**40章は、釈放のファンファーレで
始まる(1-11節)**

- ・ 慰めの宣言（特に、**1-2節**）
- ・ 「備えよ」とのことば
（特に、**3節**）
- ・ 来るべきメシアの統治と恵み（特
に、**10-11節**）

3. 神の偉大さ：
釈放の約束を保証(12-31節)
- 1) 主権者、創造者(12-14節)
 - 2) 諸国民の支配者(15-17節)
 - 3) 主のみが神 (18-20節)
 - 4) 全宇宙の支配者(21-26節)
 - 5) 神の民は、この神に
強められる (27-31節)

4. イスラエルの不満(27節)

- ・自分達は忘れられている
- ・自分たちの訴えは無視されている

5. 神の無限の力(28—29節)

- 神の力は無限
- その力が私達に注がれる

6. 主を待ち望むものへの約束 (30—31節)

- ・ 若者さえも疲れる

- ・ 主を待ち望むことが、
主の力を頂く条件
「待ち望む」(クアーヴァー)とは、
「物を掴もうとして体を振る」
こと

- ①人間により頼まない
- ②主に全く頼る
- ③主に期待し続ける

- ・ 天的な力が注がれる

7. エリック・リデルの説教と実践

おわりに

主を待ち望み、
尽きない主の力に満たされて、
信仰の馳場を全うしよう